



と市政に参加する 1000人の会NEWS

発行 吉野信次と市政に参加する1000人の会
住所 松戸市新松戸3-137松栄ビル3階 松戸住民ひろば内
電話・ファックス 047-349-2132 E-mail shinji-1000party@msj.biglobe.ne.jp
郵便振替口座 00130-0-76000 <http://www5b.biglobe.ne.jp/~matsudo/>

【強行実施】を許さない！ 学校統廃合の ~ごまかし続ける教育委員会の責任

12月議会に続いて3月議会でも、松戸版「教育改革」についての論議が大きく取り上げられました。教育委員会の市民無視の姿勢が問われています。「市民と行政のパートナーシップ」の試金石として、統廃合計画を市民参加で検討していく時ではないでしょうか。

圧倒的多数の保護者が納得していない！

地域新聞『松戸よみうり』(3/14)の「教育改革アンケート」結果を見ますと、統廃合予定8校のうち2校(新松戸北小と古ヶ崎南小)では、2つの設問(あなたの学校の統廃合に賛成ですか 市教委の説明に納得していますか)とも8割以上の保護者が「反対」「納得できない」としています。昨年10月から3回の学校説明会を受けた後の意志表示です。保護者から、まったく支持されていません。拙速で、無理な統廃合計画のためだと思います。このような状況では、4月から統廃合を前提とした「準備事務局」の設置など不可能です。代表質問では「早く設置したいが、強制的に設置する考えはない」と答弁しています。保護者と地域住民が納得出来るまで、教育委員会とパートナーシップに基づく論議を行い、生徒・保護者・地域住民からの具体的なプランを提案していきましょう。

市教委は学校潰しの責任をとれ！

多くの保護者や地域住民から、統廃合と学校選択制を同時に進める際の危険性が指摘されてきました。ところが教育委員会は事態を軽視し、12月に学校選択制を強行しました。その結果、中学校の統廃合予定校では、学校潰しが現実の問題になっています。統廃合予定の小金中では、昨年10月の時点で新1年生(予定者)が120名おりましたが、学校選択制と従来の申立制度のセットによる他校の選択によって、今日では「なかよし学級」への希

望者4人と、普通学級へ1人だけという異常な事態が発生しています。1年生がいない学校が出来てしまったのです。代表質問の答弁で「予測を越えた事態」との認識と「県教委に対処をお願いしている」との答弁だけでした。生徒や保護者に対する謝罪も責任の取り方も提案されていません。学校を潰しておきながら、何らの謝罪もしないこの無責任は許されません。

「特色ある学校」より「少人数学級」を！

学校選択制とセットの「特色ある学校づくり」に、04年度で1億5千万円の予算が計上されました。「特色づくり」のために、地域の活用、カリキュラム、時間割、少人数指導や習熟度別の学習形態、総合学習などを校長の「権限強化」の中で検討していくとのことです。今問題になっていることは、基礎学力の強化であり、そのための「少人数学級」の推進だと思います。04年度から教員配置の弾力化で、43道県で「少人数学級」の取り組みが始まっています。千葉県でも小学校1、2年生で、38人学級が始まっています。この「少人数学級」について教育委員会は、費用の面と効果があるのかどうか不明だとして、消極的な

姿勢に終始しています。基礎学力の向上のために、「少人数学級」の推進を大きな世論にしていきたいと思います。



教育委員会は保護者と
地域住民の声を聞け！

「パートナーシップ」に逆行する 施策づくりを厳しく批判！

3月議会は、3月1日から24日まで開催されました。3月議会だけは、市長の施政方針に対する会派の代表質問となります。吉野が参加する会派「市民の声21」では、谷口 薫議員が行いました。

川井市長は、機会あるたびに「市民と行政のパートナーシップ」の大切さと、そのための施策づくりを強調されます。ところが、具体的な施策づくりは、市民無視・軽視の取り組みばかりです。

そこで、「市民の声21」では、7項目17施策についての質問を出し、市長の姿勢を質しました。主なる項目は、新年度予算について、行財政改革について、

松戸版「教育改革」について、「パートナーシップ条例」の策定について、

市立病院の建て替えについて、介護保険制度の見直しについて、緑地保存について、紙敷土地区画整理事業について等々でした。

市民の市政参画を積極的に評価し、施策づくりの中に活かしている事例は、「パートナーシップ条例」策定に向けたこれまでの取り組みぐらいです。松戸版「教育改革」や行財政改革等々に見られる市民無視・軽視は、目を覆いたくなるほどです。残念ながら、この実態を謙虚に振り返り、施策づくりの見直しをする姿勢は示されませんでした。「市民参画」「市民との協働」「パートナーシップ」が強く求められている今日、このキーワードから逆行することは許されません。市民からの厳しい批判と市民参画の行動が強く求められています。

松戸市議会 6月定例会の予定

- 5/31(月) 請願・陳情提出期限(正午)
- 6/9(水) 定例会招集日
- 6/10(木)～15(火) 本会議(一般質問)
- 6/17(木) 常任委員会(総務財務、健康福祉)
- 6/18(金) 常任委員会(教育経済、都市整備)
- 6/22(火) 本会議(最終日)

会派として新年度 「一般会計予算」に反対！

4日間開催された新年度予算10件(一般会計、7件の特別会計、2件の企業会計)の審査をする予算審査特別委員会(会派代表12名で構成)に「市民の声21」からは、二階堂 剛議員が参加しました。

市政のあり方が問われていることを中心に、具体的な問題点を指摘し、施策の転換を求めました。しかし、行政主導の古い体質から転換できず、市民参画の市政展望はつかめませんでした。

施策づくりの手法(市民無視・軽視)と施策に多くの問題点があるために、川井市政を評価できないとの立場から、最終日の本会議では、会派として一般会計予算に反対をしました。他の会計予算では、吉野は、従来の姿勢を貫き、破産する競輪事業から早期に撤退すべきとの立場から競輪特別会計と水の地域循環を阻害し、莫大な事業費にもかかわらず投資効果の少ない下水道事業予算に反対しました。



「行財政改革」を市民の目線で 検証しませんか！

04年度から4年間で約229億円の一般財源不足から、昨年12月末に『松戸市行財政改革計画』が策定されています。市民参画の行財政改革ではありません。「短期的な改革」と「中・長期的な改革」が示されていますが、市民の目線から検証してみる必要があります。

出前講座で、策定担当者の報告と質疑をおこないます。参加希望者は、「行財政改革計画」の資料を事前に配布しますので、一報下さい。

日時：4月17日(土)

PM 1:00～4:00

場所：松戸住民ひろば

報告：松戸市財政本部

企画管理室担当者



参議院選挙に『みどりの旗』を掲げて戦おう

地球環境の破壊で、人類生存の危機が

地球温暖化や熱帯雨林の大量伐採などの環境破壊や戦争と暴力の連鎖が世界を覆い、飢餓や貧困に喘ぐ人々が拡大し続けています。国内では、狂牛病や鳥インフルエンザなど、大量生産のために食の安全が軽視され、開発・便利という美名の元に公共事業による環境破壊も進んでいます。自殺者は年間3万人にも達し、若者の失業率は10%を越えています。そして、自衛隊がイラクに派兵され、憲法9条改憲が現実になりだしています。

このような人類生存の危機の中で、社会を環境、非暴力、多様性、地域を大切に、フェアで民主的な社会に変えることが緊急な課題となっています。

「みどりの政治」と「みどりの政党」を！

3月14日(日)午後、東京・市ヶ谷の家の光会館で、“参院選に「みどりの旗」を掲げよう！スタート集会”が開催され、全国から150名ほどの呼びかけ人が集まりました。日本でも「みどりの政治」とその推進力の「みどりの政党」をめざし、7月の参院選に取り組もうと論議を交わしました。この集会の呼びかけは、参議院議員の中村敦夫さんが代表の環境政党「みどりの会議」や環境問題を中心にネットワークしている全国の無所属議員中心の「虹と緑の

500 人リスト運動」(吉野も参加)や全国各地で環境問題等に取り組んでいる市民・住民運動の参加者たちです。海外で支持を拡大している「緑の党」と連携し、日本でも「みどりの政党」をめざすスタートの選挙です。

「みどりのマニフェスト」で、
全国比例区に10名の擁立を！

衆院選が示したように、大きな違いのない保守2党制(自民党と民主党)が支配する危険性が拡大してきています。少数勢力が国政選挙に挑戦することは、大変困難な選挙制度ですが、社会のルールや方針を決める国会を



!!男性にも育児をする権利はある

変えなければ「みどりの政治」をこの国に根付かせることは出来ません。この千葉県でもネットワークをつくって新たな挑戦に臨みます。「みどりの政治」「みどりの政党」に関心ある方、一報下さい。

5月22日(土)には 緑の政党・選挙総決起集会(東京)を開催します。

議員報酬の使いみち

	2003/12		2004/1~2(各月)
収入	議員報酬	590,000	590,000
	期末手当		1,458,775
支出	議員共済掛金	76,700	36,450
	議員団費	1,500	
	会派費	2,000	
	所得税	-82,648	199,125
	住民税	43,100	
	国民健康保険料	61,000	
	事務所経費	130,000	
	1000人の会へ	50,000	
	生活給	120,000	400,000
	活動費	188,348	173,200
	特別活動基金積立		300,000
	裁判費用		350,000
	支出計	590,000	1,458,775

1000 人の会からのお願い

『1000 人の会ニュース』も今号で25回の発行(号外19回)を数えることができました。みなさまの日頃からのご支援・ご協力に心から感謝いたします。1000 人の会では、吉野信次が、みなさまのご意見、ご要望を議会に届け、議会の中では、様々な事案を審議する一方、その活動を応援して下さるみなさまを始め、市民の方々に議会報告をすることが責務だと考えております。しかし、いろいろな作業をボランティアでおこなっていますが、財政が大変厳しい状況におかれています。郵送の方には、いつも振込用紙を同封させていただいておりますが、ご理解の上年会費・カンパ1口1000円以上のご協力をいただけましたら幸いに存じます。勝手ながら、どうぞよろしくお願いします。

[1000 人の会代表 今川和子]

終わらせようイラク占領！撤退させよう自衛隊！

1年前の3月20日、米英両国などが開始したイラクへの侵略戦争は、多くの人命を奪い、命と暮らしに不可欠のインフラを破壊し、不発弾や劣化ウラン弾などの放射能兵器による汚染で莫大な損害をもたらしています。イラクの現状は、武力では平和をもたらすことが出来ないことを証明しています。

日本政府は、このようなイラクに自衛隊を派兵しています。「戦闘地域」のイラクに自衛隊を送ることは、イラク特措法や憲法9条の違反にもあたります。日本政府は、武装した自衛隊の派兵や米軍等の同盟軍への協力に多額の税金を使うのではなく、イラクの人びとが安定した生活を再び営むことができるよう、国際社会やNGOなどによる人道・復興活動の継続と占領軍の早期撤退、そしてイラクの人びとによる民主的な自治が築かれるように米英両国に要求すべきです。自衛隊のイラクからの一刻も早い撤退を求めます。

憲法記念日の集い

【天木直人さんの講演会】

憲法が危機的な状況の今、天木直人さん（前レバノン特命全権大使）が「憲法、平和、人権 - 手をつなごう、世界の人と私たち」を訴えます。

日時 / 5月3日(月) PM2:00 ~ 5:30 (開場 PM1:00)

会場 / 松戸市民会館・ホール (047 - 368 - 1237)

参加費 / 500円 主催 / 憲法記念日の

集い実行委員会 (047 - 344 - 8845)

第10回住民塾

今、厚労省では、介護保険制度の大きな見直しのための検討がされています。介護の現場で活躍する施設長からの提案と論議をしたいと思います。

日時 / 5月22日(土) PM 1:30 ~ 4:30

会場 / 松戸住民ひろば

ゲスト / 飯田義也さん（特別養護老人ホーム施設長）

テーマ / 介護（施設）の現場から

朝鮮問題第3回連続講座

拉致問題の遅れを理由に、北朝鮮への経済制裁を強める動きが、ますます強化されてきています。この中で、排外主義的な世論が大きくなりだし、在日の朝鮮総連への攻撃が一段とエスカレートしてきています。朝鮮総連の本部役員を迎えて、学習交流会をしたいと思います。

日時 / 5月15日(土) PM 1:30 ~ 4:30

ゲスト / 朝鮮総連本部役員

会場 / 松戸住民ひろば

テーマ / 植民地時代の歴史と朝鮮総連の活動

市民が作成する 『バリアフリーガイド』 をめざして

バリアフリーのまちづくりが、進められています。行政と障害者団体との連携で『バリアフリーガイド』の作成に関わる自治体が多くなっています。松戸市では、まだ取り組まれていませんが、市民からの取り組みで、作成に向けた取り組みを議論する場を設けます。

日時 / 5月23日(日) PM 4:00 ~ 8:00

会場 / 女性センター (3F)

ゲスト / 大田区での『バリアフリーガイド』作成に関わった市民

主催 / バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりをめざす市民懇談会

新松戸チャリティフリー マーケットへの献品のお願い

4月25日(日)、新松戸中央公園での恒例のフリーマーケットに1000人の会も出店します。毎回お願いしていますが、贈答品等の提供をお願いします。一報下されば、お伺いします。

連絡先 / 松戸住民ひろば (047 - 349 - 2132)

